令和5年度 江戸川区立松江第六中学校 道徳教育全体計画

【法的根拠】 日本国憲法 教育基本法 学校教育法 学習指導要領

学校の教育目標

開拓する心を身に付け 志をもち 自ら育つ生 徒の育成

- ・学び考える生徒
- ・他を思いやる生徒
- ・心身たくましい生徒

【教師の願い】

基本的な生活習慣と規範意識の向上を図るとともに、自ら考え行動する生徒を育成する。

学校の道徳教育の重点目標

道徳的価値を自分事として理解し、多面的、多角的に深く考え、議論したりする道徳教育の充実

各学年の指導の重点

第1学年

基本的生活習慣を身に付け、規 則正しい生活が送れるようにする。

第2学年

相手の立場を理解し、自他と もに尊重しあい、集団生活を向 上させる。

第3学年

集団や社会の一員としての 自覚を高め、自主的態度や自 立する心を育てる。

各教科

国語

思考力や想像力を養い言語感覚を豊か にし、道徳的心情や道徳的判断力を養う。

社会

国際社会に生きる平和で民主的な国家・ 社会の形成者としての自覚をもち、公民的 資質の基礎を養う。

数学

事象を論理的に考察し筋道を立てて考え、表現する能力を高め、道徳的判断力 の育成を図る。

理科

自然と人間との関わりを認識させ、生命 を尊重し自然環境の保全に寄与する態度 を養う。

音楽

体験を通じて感受性を磨き、他者の尊重 や協力する精神を育てる。

美術

美しいものや崇高なものを尊重する心を 育て、豊かな情操を育てる。

保健体育

粘り強くやり遂げる、ルールを守る、集団に参加し協力する態度を養う。

技術•家庭

家庭や地域社会の一員としての自覚を もって自分の生き方を考え、生活をよりよ くしようとする態度を育てる。

外国語

国際的視野に立って世界の平和とそれ ぞれの文化を尊重する豊かな人間関係を 目指す。

読書科

思考力、判断力、コミュニケーション力を 築き、豊かな人生を生きる基盤を形成す る力を育てる。

特別の教科 道徳

各学年の重点内容項目

1年

規律ある生活を通して自らの生き方を正し、 節度を守り調和のある生活の実現をめざすと いう自覚を深める。

2年

個性の尊重や寛容の心をもち謙虚に学ぶこと が人間としての成長に役立つことを理解できる ようにする。

3年

自他への配慮と深い思いやりを大切にし、進んで社会とかかわり積極的な生き方を模索しようとする態度を養う。

指導方針

- (1) 信頼関係や温かい人間関係を基盤に置く。
- (2) 生徒の内面的な自覚を促す指導法を工夫する。
- (3) 道徳の時間が道徳的価値の自覚を深める要となるよう工夫する。

指導の工夫

- (1) 読み物資料の活用
- 読み物資料の活用を図る。ねらいに迫るため の活用の方法を吟味する。
- (2) 話し合い

生徒の多様な感じ方や考え方を引き出す活動 を取り入れる。

(3) 視聴覚機器の利用

生徒の興味を高め、感性に強く訴え、理解を容易にする資料を適宜活用する。

特別活動

学級活動

自発的、自治的な活動を通じて、望ま しい人間関係の形成やよりよい生活づく りに参画する態度を養う。

生徒会活動

集団や社会の一員として参画し、自発的、自治的な活動を通じて、道徳的実践力を豊かにする。

学校行事

協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

総合的な学習の時間

問題を主体的に解決する力、情報収 集や発表、討論する力を身に付け、定 着させる。

自分自身を見つめ互いに認め合うと 共に、自分なりの価値観を高めるよう支 援する。

牛活指道

共感的な人間関係の育成を図るとともに、生徒一人ひとりが自己実現を図れるよう支援する。

環境整備

望ましい人間関係や言語環境を整え、 道徳教育の基本方針が反映されるような望ましい雰囲気を育成する。

家庭・地域との連携

授業公開や道徳授業地区公開講 座などで意見交換をし、家庭や地域 の人々の参加や協力体制をつくり連 携を図る。

推進体制

道徳教育推進教師を中心として 見通しをもった取り組みを学校全体 で推進する。